

## [013] 嚶鳴 : 九州大学基幹教育広報誌

<https://hdl.handle.net/2324/2560357>

---

出版情報 : 嚶鳴. 13, pp.1-, 2020-04-01. Faculty of Arts and Science, Kyushu University  
バージョン :  
権利関係 :

Kyushu University  
Faculty of Arts and Science  
"KIKAN Education" Magazine

# OHMEI

嚶鳴 おうめい

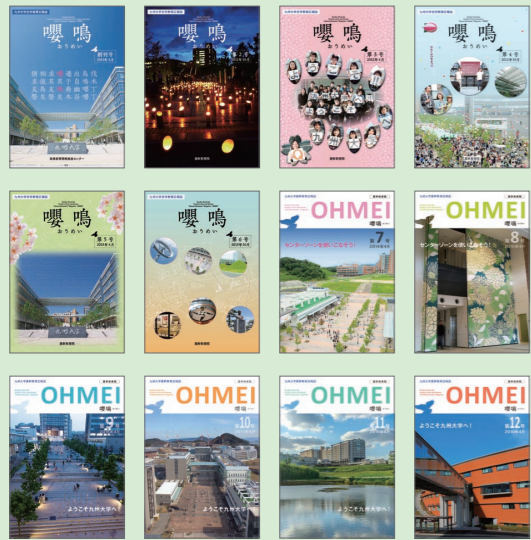
ようこそ九州大学へ!

第13号  
2020年4月



## 基幹教育広報誌「嚶鳴」について

対象 全学部・学科1年次生  
編集 基幹教育広報誌嚶鳴編集委員会  
発行 毎年4月  
発行者 基幹教育院



<https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/publications/ohmei/>



## 「嚶鳴」の由来

「嚶鳴」とは中国最古の詩集である「詩経」に出てくる言葉で、その意味について右に示しています。

また、この「嚶鳴」を冠した「嚶鳴天空広場“Q-Commons”」がセンター2号館4階にあります。この広場は学生の「対話による学びの場」として、学生が気軽に集い語り合える空間として提供されています。

この広報誌の「嚶鳴」には、自然豊かな伊都キャンパスで多くの学生が仲間を求めて切磋琢磨しながらともに成長して欲しいという熱い願いが込められています。

## 目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 基幹教育院長あいさつ                   | 3  |
| 基幹教育®の目的と目標                  | 4  |
| 新入学生・学習サポート室・就職相談窓口からのお知らせ   | 5  |
| 九州大学入門～学生生活の道しるべ～            | 6  |
| キャンパスライフ・健康支援センターの紹介         | 8  |
| 留学情報/短期語学研修紹介、SALCで英語の力を高めよう | 9  |
| 伊都キャンパスの図書館はこんなところ!          | 10 |
| 嚶鳴天空広場(Q-Commons)を使いこなそう!    | 12 |
| 情報環境を使いこなそう! 情報相談室からのお知らせ    | 14 |
| 令和元年度 全学公認学生団体               | 16 |
| 困ったときは、相談してください!             | 17 |
| センターゾーンを使いこなそう!              | 18 |

※ WEB (<https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/publications/ohmei/>)のみ掲載

- ・教員による授業紹介
- ・学生による体験談(授業、寮生活)

中国最古の詩集である「詩経」の小雅「伐木」にある

伐木丁丁 [木を伐ること丁丁たり]

鳥鳴嚶嚶 [鳥鳴くこと嚶嚶たり]

出自幽谷 [幽谷より出でて]

遷于喬木 [喬木に遷る]

嚶其鳴矣 [嚶として其鳴く]

求其友聲 [其の友を求むる聲あり]

相彼鳥矣 [彼の鳥を相るに]

猶求友聲 [猶友を求むる聲あり]

威勢良く木を切ると 響きあう鳥たちの声 深い谷間から高い木へと舞う その鳴き声は友を呼ぶ声だ あの鳥でさえ友を呼ぶ まして人ならば友を呼ばないことがあるか……に由来。

【嚶鳴(おうめい)】

- ①鳥が仲よく鳴き交わしたり、友人を求めて鳴いたりすること。また、その声。(大辞林)
- ②友人同士が仲よく語り合うこと。
- ①鳥がむつまじく鳴きかわすこと。また、鳥が友を求めて鳴く声。(広辞苑)
- ②友人がむつまじく唱和すること。

## 基幹教育院長あいさつ

# 「ものの見方・考え方・学び方」を身につけよう

九州大学 副理事  
基幹教育院長

谷口 説男  
たにくち せつお



世界へ、未来へ、自分の夢に向かって歩き始めようとしている、九州大学に合格された学生の皆さん、入学おめでとう。今まさに新しい出発点に立つ皆さんの心の中は、明るく降り注ぐ光に満ちた春の空のような希望に溢れていることでしょうか。希望の実現に向け、皆さんは大学で過ごす4年の間にどのように学びを積み上げていくのでしょうか?

大学では、まず深い専門知を身につけることが求められます。それは、急速に展開するグローバルな国際社会で求められる、根幹となる知識や技能を修得することです。多様な価値観の相克を背景とする複雑に入り組んだ問題の解決にまず必要となるのは、自らの立場を明確にできる力、骨格ともなるべき知識の力です。それは、相違点を理解し、相互理解を導き出すための不可欠なバックグラウンドです。そのような力を、皆さんはそれぞれの専門分野を深く学ぶことで身につけていきます。

深い専門知を身につけるにあたり大切なことは、解答を知ること、記憶することではなく、解答へと至る過程を吟味すること、理解することです。例えば、高校まで「当然の事実」として教えられてきたことさえも疑い、批判的に物事を見つめ直し、自らその真偽を問い直すような姿勢が重要です。なぜなら、既知の事実をそのままにつなぎ合わせただけでは新たな未来を拓く鍵となるイノベーションは起こせないからです。皆さんが将来直面するのは、教科書の例題や試験の過去問題の中に解答を見出せるようなものではなく、皆さんが英知を絞って新たな解法を見つけ出さねばならない問題です。そこでは、それぞれの学問的成果がどのような経緯でそこに至ったのか、その派生から成熟までの過程をどのように他の成果と融合させ化学反応を起こさせることができるのかといった、真の意味での理解が求められるのです。

過程を学ぶということは、これまでの知識を集積することに主眼を置いた学びと比べると「学びの相転移」ともいえるでしょう。どの方向からものを見、ど

のように考えてその成果へと至ろうとしたのか、その成果に至る過程の持つ意味は何かということを知る、「ものの見方・考え方・学び方」を身につけることが主眼となります。成果を知っていることに重きは置かれませんが、これはたとえば、試験対策として覚えた数学の公式もそれを知っていることは必要でなく、その公式が導出されるにいたる考え方を理解していることこそが重要となるということです。使うべき公式は書籍にまとめられてもいますし、インターネットで簡単に探すこともできます。しかし、予想さえできなかったような局面で公式の斬新な応用ができるのは、公式の導出に至る理念を理解した者だけです。

このような学びにおいては、失敗を恐れない、むしろ失敗の中にこそ学ぶべきものがある、という態度が大切です。分からないことは臆せず質問する、面倒がらず調べる、正解を知ることだけに執着しない、そのような姿勢が、みなさんを、既存の知識から解答を探すのではなく、自発的に問題を見出し、提起し、創造的・批判的に吟味・検討することができる主体的な学びへと導いてくれます。

さらに、過程を重視する学びにおいては他者との交流も欠かせません。自らの考えを人に伝える行為は、自分一人で了解した気分になっていることの何倍も深い理解を皆さんにもたらすでしょう。他者と分かち合わない学びはまさに独りよがりのもので、ものの見方・考え方・価値観の異なる人と多様な知を交流し、お互いの差異を認め合って共感することが、学びをより深いものへと導くのです。また、他者のみならず、より高みから自らを見つめる冷徹な自分自身との客観的な対話も学びの深まりを促します。

自ら問いを発し続け主体的に学ぼうとすることと、対話の輪を拡大することで知の深化を推し進めようとするにより、「学びの相転移」が次々と化学反応を引き起こし、それらがひとりひとりの個性と調和することで、みなさんの未来に大輪の花をもたらすことを、心から祈念しています。

# 基幹教育®の目的と目標

(※基幹教育®履修要項より抜粋)

## ◎基幹教育®の目的と目標

### (目的)

九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本及び世界の発展に貢献することを目的としています。このために、基幹教育®は、専攻教育と協働して、生涯にわたって学び続けることを幹に持つ、行動力を備えた人材であるアクティブ・ラーナーへと成長していく力を培うことを目的としています。

### (目標)

1. 進展するグローバル社会で求められる、深い専門性や豊かな教養へとつながる知識、技能を身につけよう。
2. 新たな知や技能を創出し未知な問題を解決する力である「ものの見方・考え方・学び方」を身につけよう。  
既存の知識から解答を探すのではなく、自発的に問題を提起し、創造的・批判的に吟味検討することができる主体的な学び方を身につけよう。
3. ものの見方・考え方・価値観の異なる人と多様な知を交流し活動する能力、差異を認め合う共感性、そして問題解決へと導くコミュニケーション能力を磨こう。他者との対話、共に学ぶ協働、そして自らを振り返る内省のサイクルを通じての力を高めよう。
4. 生涯にわたって学び続ける強靱な幹を育もう。

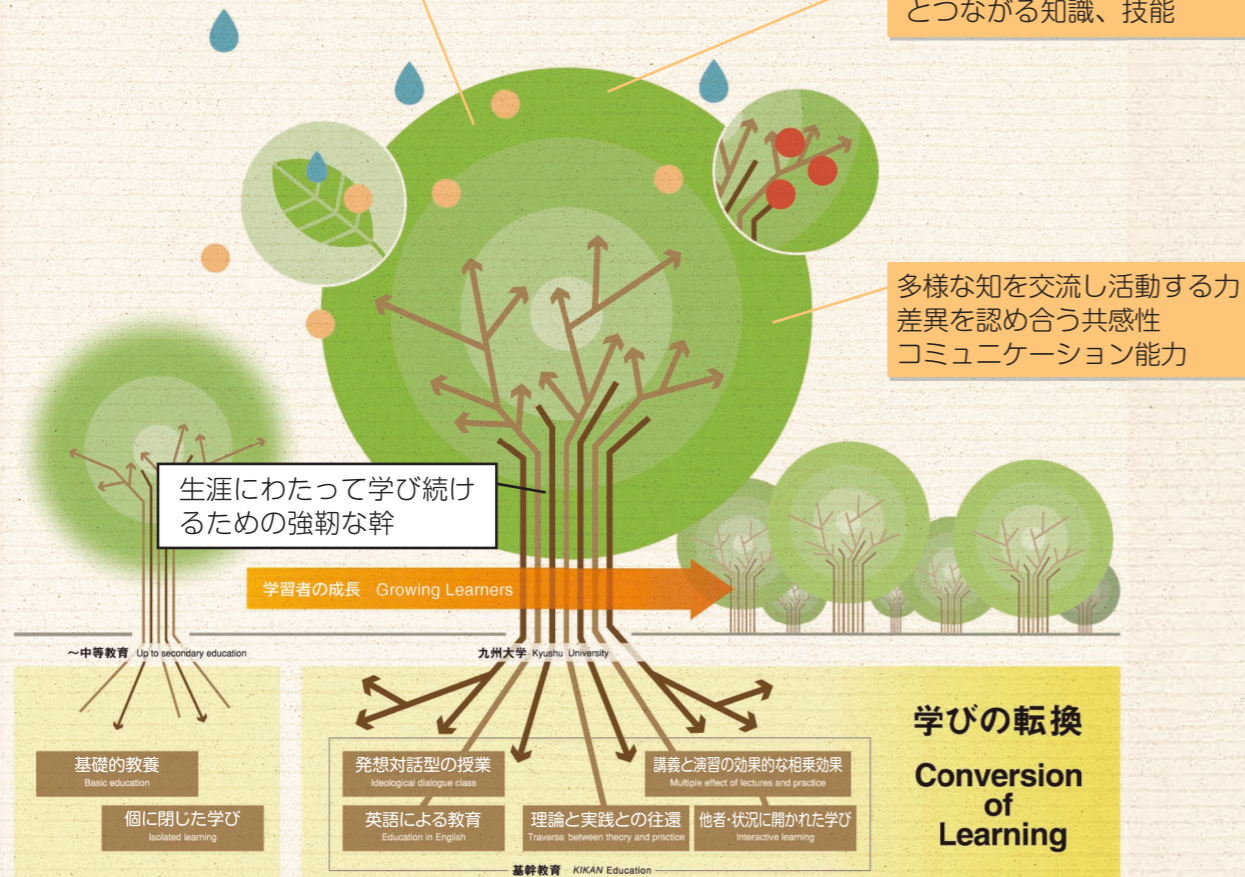


課題を発見し、創造的・批判的に吟味検討する主体的な学び

深い専門性、豊かな教養へとつながる知識、技能

多様な知を交流し活動する力  
差異を認め合う共感性  
コミュニケーション能力

生涯にわたって学び続けるための強靱な幹



# 新入学生・学習サポート室・就職相談窓口からのお知らせ

## 新入学生サポート制度

新入学生サポート制度は、学生の皆さんが入学直後に直面する様々な不安を軽減し、大学生活への円滑な移行を早期に図るため、先輩がサポーターとして生活上の相談に応え、支援を行う制度です。

毎年、入学式から授業開始までの時期において、特に多くの方が相談に訪れています。

よくある相談内容としては、大学内の施設や窓口の案内、履修相談、サークルやアルバイトに関する相談等が挙げられます。高校までとは異なり、すべて自分で考え、行動することが求められ、新入学生の皆さんにとっては戸惑うことばかりだと思います。過去に同じような不安を抱え、それを乗り越えてきたサポーターからのアドバイスは、きっと皆さんのお役にたつのではないのでしょうか。

どんな相談でも構いません、サポーターが笑顔で丁寧に対応しますので、ぜひサポート室に足を運んでみてください。

活動期間 4月  
時間帯 授業開始後：平日 12:00～17:00  
場所 センター2号館4階 嚶鳴天空広場 (P19参照)

## 学習サポート制度

学習サポート制度は、基幹教育®を履修している学生の皆さんに、基幹教育®の授業科目の学習支援、学習相談を行うと同時に大学生としての主体的な学習態度の涵養を図るため、大学院生の先輩がサポーターとしてアドバイスを行う制度です。

具体的な内容は、授業で理解が不十分だった箇所の解説やレポートの書き方などの他に、進路に関する相談も行っています。

他にも、就職活動についての体験談などを聞くこともできます。学部低年次生(特に新入学生)の皆さんから見ると、大学院生のサポーターは少し大人で緊張してしまうと思うかもしれませんが、彼らはみな優しく丁寧に対応してくれます。学習面で気になることがあれば、気軽にサポート室を訪ねてください。

活動期間 5月～翌年2月  
(基幹教育の授業が行われる日)  
時間帯 平日 14:50～18:10 (4限、5限の時間帯)  
場所 センター2号館4階 嚶鳴天空広場 (P19参照)

## 就職相談窓口

就職に関する様々な悩み事、相談事に対応するために、豊富な経験と知識を持った進路・就職アドバイザーによる就職相談を行っています。

- 例えば・・・
- 「就活っていつから、何をすればいいの?」
  - 「インターンシップって何?」
  - 「公務員試験ってどんなもの?」
  - 「どんな仕事があるのかなあ?」
  - 「進学か就職か悩んでいます・・・」
  - 「応募書類の添削や面接指導をしてほしいなあ」

等々

一人で悩むよりも、きっと良い解決方法が見つかるはずです。どんな些細なことでも構いません。気軽に利用しましょう。

利用方法等の詳細は、ホームページをご覧ください。  
<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/employment/consultation/information>



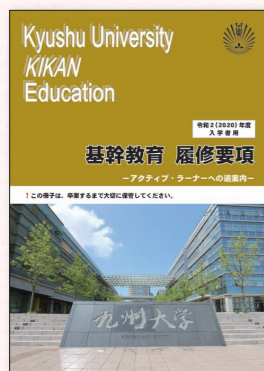
- ◆ 伊都地区イーストゾーン(イースト1号館 2階 E-B-204号室)  
月～金曜日 12:00～16:45
- ◆ 伊都地区ウエストゾーン(ウエスト4号館 2階 202号室)  
月～金曜日 12:00～16:45
- ◆ 大橋地区(管理棟 1階 学生相談室)  
月・水曜日 12:00～16:45
- ◆ 筑紫地区(総合研究棟C-CUBE 3階 304号室)  
火・木曜日 12:00～16:45
- ◆ 病院地区(サイエンスプラザ 1階 学生セミナー室)  
水曜日 12:00～16:45

# 九州大学入門 ~学生生活の道しるべ~

九州大学に入学した皆さんには、入学式前後に、大学から様々なパンフレットが配られています。これらは、皆さんがこれから九州大学において学生生活を送る上で大切な情報が掲載されています。そのうち主なものを以下に掲載します。是非目を通してください。

## 冊子版のパンフレット

以下で紹介するパンフレットは、冊子版として紙媒体で配布されています。Web上で電子版が公開されているパンフレットについては、URLとQRコードを併記していますので、是非利用してください。



**■ 基幹教育履修要項**  
入学直後から学ぶ基幹教育科目の履修上の注意、各学部・学科の指定科目、授業科目の目的や概要等、基幹教育を履修する上での重要な情報を掲載しています。卒業するまで大切に保管してください。

[http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/campus\\_life/pdf/2020youkou.pdf](http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/campus_life/pdf/2020youkou.pdf)

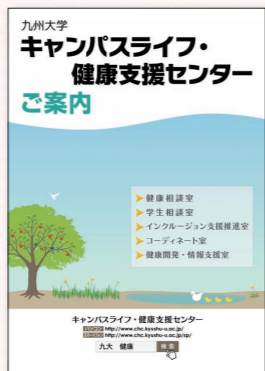


**■ 学生ポータルシステム利用の手引き**  
履修する授業科目の申請(登録)や、成績の確認をする際に利用するwebシステム(学務情報システム)の利用方法について説明しています。

<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/class/learning/portal/>



**■ 学生案内**  
学生生活に必要な情報を、特に伊都地区センターゾーンを中心に掲載しています。その他、全学の学生関係施設の情報なども掲載していますので、大いに活用してください。



**■ キャンパスライフ・健康支援センターご案内**  
急激な環境の変化やストレスから、こころやからだの不調をきたす場合があります。そのような時は遠慮しないで、センターの各相談室を訪ねてください。必ず力になってくれます。



**■ 学生生活ハンドブック**  
学生生活上のさまざまなリスクのうち、特に知っておかなければならないことを中心に掲載しています。内容を熟読し、身の回りのリスクから、自身を守るリスクマネジメントを身につけてください。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/life/pamphlet/guide>

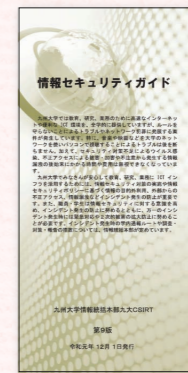


**■ 嵐雲**  
体育系「公認サークル」の情報誌です。キャンパスには、サークルを駆って、個人情報を聞き出すダミーサークルも見受けられますので、サークル名や活動内容を必ず確認して、安易に個人情報の交換をしないようにしましょう。



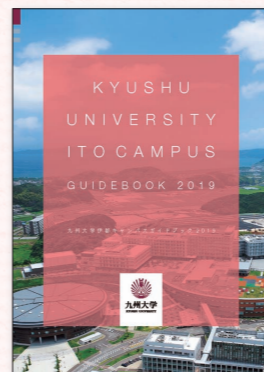
**■ 留学ガイド**  
交換留学、短期留学など様々な留学プログラムや体験談を紹介しています。奨学金など大学の支援を活用して国内外で広く活躍できる人材を目指しましょう。

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/student-exchange/pamphlet.pdf>



**■ 情報セキュリティガイド**  
九州大学でみなさんが安心して教育、研究にICTインフラを活用するためには、情報セキュリティ対策の実施や情報セキュリティポリシーに基づくインシデント発生の防止が重要です。これを読んで九州大学のICT利用のルールを学びましょう。

<https://www.sec.kyushu-u.ac.jp/sec/pdf/sec-guide.pdf>



**■ 九州大学伊都キャンパスガイドブック**  
伊都キャンパスの施設・食堂・売店・展示物等について紹介しています。これを読んで伊都キャンパスライフを満喫しましょう。

<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/publicity/publications/ito/>



## 電子版のパンフレット

以下で紹介するパンフレットは、電子版としてデジタル教材配信システムBookQで配信されています。BookQの利用方法の詳細は、<http://lac.kyushu-u.ac.jp/m2b/index.html>にあるM2B学習支援システムマニュアルを参照してください。



**■ M2B学習支援システム学生用マニュアル**  
eラーニングシステムMoodle、eポートフォリオシステムMahara、デジタル教材配信システムBookQの3つのシステムをまとめた学習環境をM2B(みつば)と呼んでいます。本書では、M2Bの使い方やサポートについて説明しています。

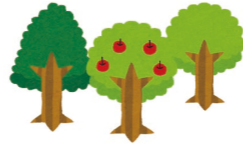


**■ アクティブ・ラーナーへの第一歩 ~基幹教育攻略ガイド~**  
九州大学で学ぶ上で特に知ってほしいことや尊重してほしいこと、基幹教育において注意してほしいことに加えて、レポート作成とプレゼンテーション課題についての入門的な解説を掲載しています。日頃の学習に役に立つ情報が満載です。入学後できるだけ早く目を通すことをおすすめします。



**■ 適正な研究の進め方を知ろう ~九州大学で学ぶ学部生のために~**  
このテキストは、新入生を主な対象として作成された上記の資料、「アクティブ・ラーナーへの第一歩~基幹教育攻略ガイド~」に続くもので、みなさんが2・3年生となった時、自分の研究を始めるその前に知っておいて欲しいことを紹介したものです。英語版「Proper Research Guidelines - A Guide for Kyushu University Students -」も配信されています。

# 九州大学で過ごすみなさんの生活とこころ・身体の健康を見守る キャンパスライフ・健康支援センターの紹介



キャンパスライフ・健康支援センターは、九州大学における学生・教職員への健康支援、心理支援などを行っています。

<http://www.chc.kyushu-u.ac.jp>  
(携帯でも見られます)



## 学内の総合相談窓口

### コーディネート室

学生・教職員・保護者からの相談を受け付け、適切な学内外の支援機関へつなぐ

例えば・・・  
・どこに相談すればよいかわからない  
・保護者・教職員等の関係者からの相談など

相談内容をお聞きして学内の医師、カウンセラー、障害学生支援スタッフ、教職員、学外支援機関とも連携して支援を行います。

場所  
ビッグさんど2階  
(P19参照)

## 学生生活や修学の相談

### 学生相談室

学生生活や修学、進路についてのカウンセリング・相談・支援、留学生の相談

例えば・・・  
・勉強がうまくいかない  
・友達関係で悩んでいる  
・学校になじめないなどの相談

臨床心理士資格をもつカウンセラーと各学部・学府の先生方(学生相談教員)が、困り事の相談を受け付けています。

場所  
ビッグさんど2階  
(P19参照)

## からだと心の健康相談

### 健康相談室

風邪や腹痛、怪我などの診察、および生活習慣(運動、食事、睡眠など)に関する相談・支援

例えば・・・  
・体調が悪い  
・眠れない  
・元々持病があるなどの相談

医師、保健師が常駐して、小・中・高校にある保健室と同じように、健康診断、授業や部活中のけがの処置、体調不良時の相談、病院紹介などに応じています。

場所  
ビッグさんど2階  
(P19参照)

## 障害やアクセシビリティの支援

### インクルージョン支援推進室

障害のある学生が安心してキャンパスライフを過ごせるように修学環境の整備を推進

例えば・・・  
・障害があるので授業で配慮してほしい  
・サポートに関心があるなどの相談

修学・生活上の合理的配慮(授業等における情報保障や教室環境の整備、ルール・制度の柔軟な変更等)に関する相談、障害学生支援を行うピア・サポーター学生の育成などを行っています。

場所  
センターゾーン1号館1階  
(P19参照)

## 健康開発・情報支援室

みなさんの健康データを収集・分析して、エビデンスに基づいた健康情報発信を行います。

## 各キャンパスにも相談窓口があります



| 地区       | 相談窓口                    | 電話番号         | 受付時間                     |
|----------|-------------------------|--------------|--------------------------|
| 伊都センター地区 | 学生相談室・健康相談室<br>コーディネート室 | 092-802-5881 | 月～金(祝日を除く)<br>9:00～17:00 |
|          | インクルージョン支援推進室           | 092-802-5859 |                          |
| 伊都ウエスト地区 | 学生相談室・健康相談室             | 092-802-3297 |                          |
| 大橋地区     | 学生相談室・健康相談室             | 092-553-4581 |                          |
| 病院地区     | 学生相談室・健康相談室             | 092-642-6889 |                          |
| 筑紫地区     | 学生相談室・健康相談室             | 092-583-8431 |                          |

## 留学情報

あらゆる分野において国境のボーダーレス化が進んでいる現代社会では、世界を視野にグローバルに活躍できる人材が広く求められています。世界を視野? グローバルに活躍? ...今はピンとこないかもしれませんが、でも、これからの世界を牽引していくのは、あなたです! そのためにも、学生時代に「海外」を経験することほど有意義なことはありません。九大では、次の3つのStepで皆さんの海外留学を全面的に支援しています。積極的に海外留学にチャレンジしてみましょう!

### Step1:学内での留学準備

#### ①留学情報の収集

九大主催の留学プログラムにはどのようなものがある? 留学するにはどのくらいの費用が必要? 奨学金は? 海外での生活ってどんな感じ? 等々、実際に留学を経験した学生の体験談も参考にしながら、広く留学に関する情報を集めましょう。

#### ②異文化理解力の強化

様々なイベント等を通じて九大で学ぶ留学生(約2,500名)と交流し、九大にしながら異文化理解を深めましょう。

#### ③語学力の強化

外国語の授業を履修するのみならず、実際に海外に行かなくても留学しているような環境が得られる「学内留学」(留学生向けに英語で開講されている授業の履修)を体験してみましょう。生きた外国語を実感することができます。

### Step2:短期留学

九大には、アメリカ/カナダ/イギリス/オーストラリア/韓国/台湾/マレーシア...様々な国・地域で行われる短期留学プログラムが目白押しです。外国語の壁を取り除くためにも、留学のイメージをつかむためにも、まずは1ヶ月程度の短期留学にチャレンジしてみましょう。

### Step3:交換留学

九大の交換留学制度を活用し、より長期間(1学期～1年以内)海外に留学してみましょう。日本とは全く異なる環境に身を置き、同年代の外国人の友人と肩を並べて授業を受けることで、議論ができるレベルの語学力を習得でき、また自身の視野を大きく広げることができます。

▶ 海外留学の詳細は、Webサイト(九大Global Gateways)で確認しましょう。

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study>

## Self-Access Learning Center

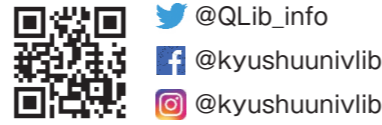
SALCで英語の力を高めよう

「英会話の練習がしたい」、「留学に備えてTOEFLの対策をしたい」、「英語でプレゼンができるようになりたい」、「英語のニュースや記事を読みたい」。こうした多様なニーズに応えるためにSALC(センター1号館1F。P19参照)では、アドバイザーや留学生チューターたちによる英語学習相談や留学相談、英会話セッションなど、様々な英語学習支援を提供しています。また、TOEFLをはじめとする英語国際試験の問題集、英語雑誌、バイリンガル漫画、海外ドラマと映画のDVDなどの様々なリソースにくわえ、英語を使っのレクチャー、ゲーム、読書グループ、映画を見のディスカッションなどの活動を提供し、学生一人ひとりが自分のニーズに合ったリソースに、好きなときにアクセスして活用できるようにしています。

このように、学生自身が主体となる学びを促進していく「教室外」学習の場であるとともに、SALCは、同じ目的を持つ日本人学生や、世界各地からの留学生との交流の場でもあります。ぜひ一度のぞいてみてください。なお、最新の活動はウェブ(<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~salc/>)または、フェイスブック(SALC at Kyushu University)をご覧ください。



# 伊都キャンパスの図書館は こんなところ!



新入学生のみなさんがおもに利用することになる、中央図書館と理系図書館。  
圧倒的な規模と充実したサービスで、みなさんの大学生活をがっちりサポートします!



## 大学の勉強の仕方を教えてほしい

**レポートやプレゼンテーションの手法を学ぶ**  
はじめてのレポートやプレゼンも大丈夫! 図書館で開催される新入生向け講座では、図書館TA(Cuter(きゅーたー))と呼ばれる大学院生たちの豊富な経験談が聞けて、即役に立つこと間違いなし!

◆**レポートの書き方講座**  
毎年受講者が殺到する人気の講座。レポートを書くための必要なポイントをわかりやすく説明します。



◆**実験レポート講座**  
おもに自然科学総合実験を受講する1年生を対象とした講座。実験原理や目的って? 考察と結論の違いがわからない! そんな疑問にお答えします。毎週課されるレポートがこれで楽になるはず!

◆**プレゼン講座**  
パワーポイントの作り方って? そもそもプレゼンって何を準備したらいいの? そんなプレゼン初心者のための講座です。プレゼンのイロハがわかります!

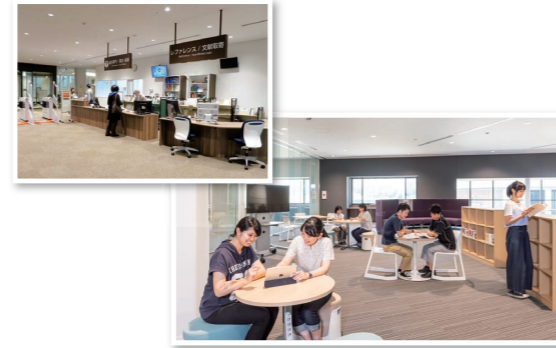
## 図書館TA(Cuter)に相談する

困ったときは、「学習相談デスク」へ!  
図書館TA(Cuter)が、学習に関する疑問やお悩みをみなさんと一緒に解決してくれます。わからないことがあれば気軽にお声かけください。講座に参加して、レポートを書いてみたのでチェックしてもらいたい... という方にもオススメです。



## 中央図書館

中央図書館は、椎木講堂に隣接し九州大学の基幹教育®と人文社会科学系の研究を支える、国内最大級の図書館です。授業の教科書・参考書や、教養書、小説など、幅広い資料がそろっています。



開館時間: [平 日] 9:00~21:00(試験期は22時まで)  
[土日祝日] 10:00~18:00  
T E L: 092-802-2480(カウンター)  
E-mail: tousiryou@jimu.kyushu-u.ac.jp

## 知の交流をうながす学習空間

1,000㎡もある「きゅうと commons」には、講習会やイベントに利用できるスペースや、グループ学習室など、学習スタイルに応じたフレキシブルな設備を備えています。



## 九大百年の歴史が集約された資料群

中央図書館の収容能力350万冊は、国内の大学図書館で一二を争う規模です。分野別に分けられた書架エリアには約120万冊の資料が並び、膨大な知が凝縮されています。



## 4層吹き抜けの開放感あふれる大空間

閲覧エリアでは、4層吹き抜けのダイナミックな空間と、それを取り囲むブックウォールが、アカデミックな雰囲気を醸し出し、深い学問の世界へと誘います。



## 居心地のよい寛ぎ空間

エントランス横のカフェをはじめ、館内各所に休憩スペースを設置しています。リフレッシュしながら学習・研究に取り組めるよう、長時間の滞在に適した快適な環境を提供します。



## 資料を探したい

### 資料を検索する

まずは図書館のWebサイトの「九大コレクション」で検索してみましょう!  
各キャンパスの図書館にある本や雑誌を一発で探して、どこにあるかを教えてください。

### 資料を取り寄せる

読みたい資料が「九大コレクション」で見つかったけれど、伊都キャンパスの図書館にない!  
そんなときも大丈夫。Webで取り寄せの手続きをすれば、ほぼ1~2日で指定した図書館に届きます。  
中央図書館—理系図書館間でも、取り寄せ可能です。  
※資料によっては予約・取り寄せができませんので、詳しくは図書館Webサイトをご覧ください。

## 勉強したい

### ひとりで静かに勉強する

各閲覧エリアをご利用ください。中央図書館や理系図書館には個室や半個室などがあります。個室は手続きが必要ですが、閲覧室や半個室は自由に利用できます。

### みんなで勉強する

グループでディスカッションしたり、発表の練習をしたり... そんなことも図書館でどうぞ。自由に動かせる机やホワイトボード・大型ディスプレイなど、設備の充実したいろいろなタイプの部屋があります。  
※グループで貸し切れる部屋もあります。予約は図書館Webサイトのマイページから!  
※プロジェクタの貸出も行っています。(理系図書館)

## 理系図書館

ウエストゾーンにある自然科学系の図書館です。落ち着いた雰囲気のエリアと活発に議論できるエリアが分かれており、自分の好きなエリアで過ごすことができます。



## こんなことも

### 印刷する

館内設置の複合機でUSBや自分のPCからプリントできます。

### パソコンを使う

館内は学内Wi-Fi完備。自分のPCやスマホもWi-Fiにつないで利用することができます。机にはコンセントもあるので安心!  
困った時は中央図書館きゅうと commons奥にあるiCubeサポートデスクにご相談ください(平日10:00-19:00)。



予約なしで使える個室ブース。人目を気にせずに集中して勉強できます!



グループで会話しながら勉強できるフロアです。机や椅子を自由に動かせます。



図書館TA(Cuter)の専門分野やスケジュールはデスク付近に掲示しているので、自分の好きなタイミングで相談できます。

開館時間: [平 日] 9:00~21:00(試験期は22時まで)  
[土日祝日] 10:00~18:00  
T E L: 092-802-2450(カウンター)  
E-mail: titoservice@jimu.kyushu-u.ac.jp



イベントや講座も開催予定!

※この情報は2020年4月現在のものです。最新の情報は図書館Webサイト等でご確認ください。

## 嚶鳴天空広場(Q-Commons)を使いこなそう！

**嚶鳴天空広場 Q-Commons** (センター2号館4F. P19参照)

友達同士での勉強や情報交換など、自由な時間を過ごすことができる学習・交流スペースです。この広報誌の名称にもなっているように、学生の皆さんの学びと憩いの拠点となることを目的としてつくられました。ぜひ授業の合間や待ち時間に立ち寄ってみてください。



嚶鳴天空広場入口

(利用方法) 利用方法は各スペースにおいて以下のとおりです。

■ **コミュニケーションスペース**

学生及び教職員が学習以外の目的でも気軽に集まり、自由に親交を深める。

■ **アクティブ・ラーニングスペース**

学生及び教職員がグループディスカッションなど「対話による学び」を深める。

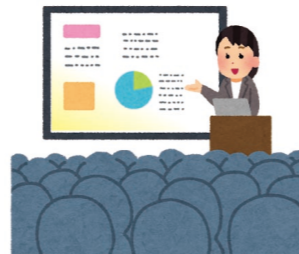
■ **イベントスペース(予約制)**

基幹教育院が必要と認めた各種イベント、シンポジウム等を行う。

※ イベントスペースの予約方法については、基幹教育院Webサイトをご覧ください。  
<https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/about/q-commons.html>

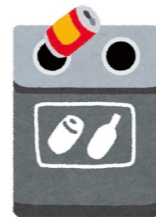
■ **業務スペース**

基幹教育院が基幹教育®の充実のために必要と思われる業務を実施する。



(利用にあたっての注意事項)

- 私物の放置及び特定団体等による占有をしないこと。
- 全スペースでアルコールを除く飲食を可能とするが、利用に伴って発生したゴミ等は必ず所定の場所へ捨て、テーブル等を清潔に保つこと。
- 政治活動、宗教活動、公序良俗に反する行為及びそれに類する行為をしないこと。
- 他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- 利用内容によっては、安全対策について確認を行う場合がある。



**[アクティブ・ラーニングスペース]**

ディスカッションなど対話による学びを深めたい方は奥のエリアがおすすめ。ホワイトボードもあるので、プレゼンの練習もできます。



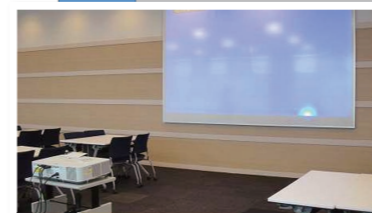
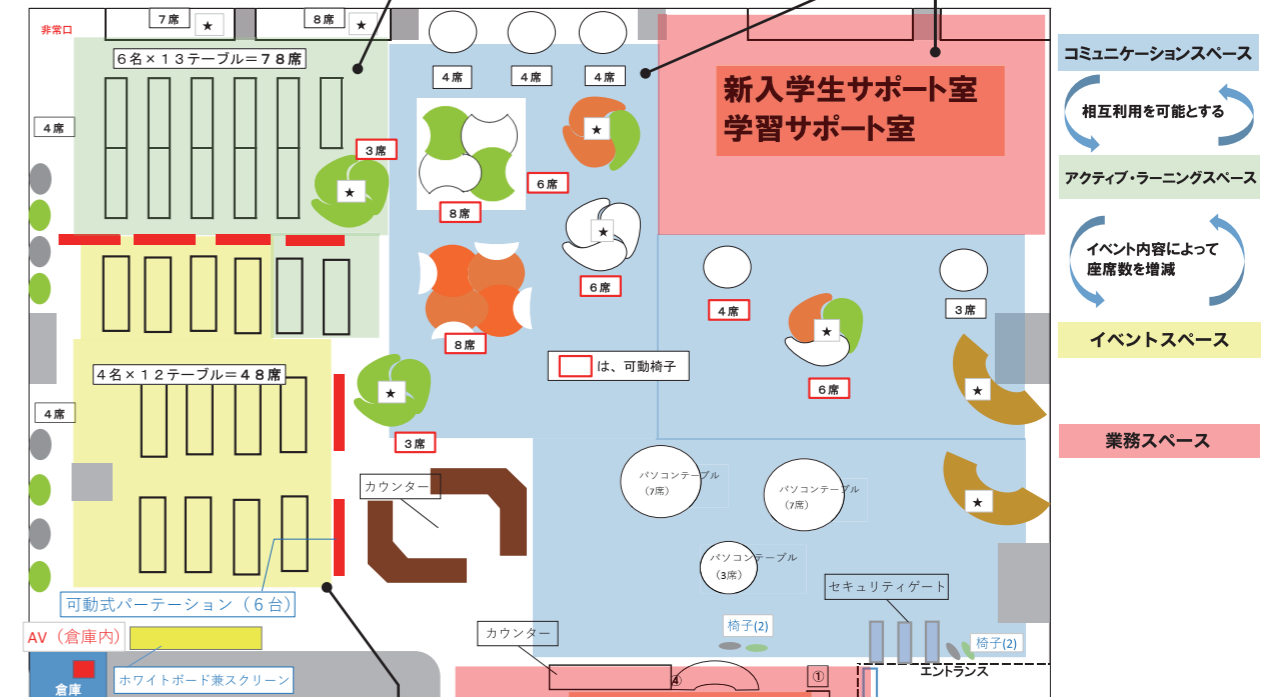
**[コミュニケーションスペース]**

学生同士の交流を深めたい人は可動式の机や椅子のあるエリアがおすすめ。大学生活から勉強まで、対話を通じて自分自身の可能性を上げましょう。



**[新入学生サポート室] [学習サポート室]**

先輩の学生から学習相談などに対してアドバイスを受けることができます。みな優しく丁寧に対応しますので、気軽に足を運んでみてください。



**[イベントスペース]** ※予約制

基幹教育院が必要と認めたイベントを行うエリアです。学生向けのレクチャー、映画を見てのディスカッションなどを開催する予定です。



**[TAサポートデスク]**

\*ティーチング・アシスタント: 教員をサポートし、教育補助活動を行う学生  
 TA\* 活動の相談窓口です。TAとは何か、資格はどう取るかなど、ゼロからサポートいたします。

**嚶鳴天空広場**

開室時間: [平 日] 9:00~21:00

休 室 日: 土日祝日、年末・年始(12/29~1/3) 及び別に指定する日

※その他基幹教育®の授業を行わない休業期間は休室の予定です。



## 情報環境を使いこなそう！情報相談室からのお知らせ

九州大学では学生の皆さんが充実した学習を進めていけるよう、様々な情報サービスや学習コンテンツを提供しています。これらの情報環境をうまく使いこなして、質の高い学習を進め、快適で実りある学生生活に役立ててください。

### ★まずはこれが基本！学生生活に必須の情報環境★

以下の情報環境は、大学で学習を進める上で必須のものです。入学式前に実施された新入生PC講習会をふまえ、まずはこれらをしっかりと使いこなしましょう。

#### ◆SSO-KIDの管理と全学基本メールの利用

皆さん一人ひとりに提供された個別のID(SSO-KID)を利用することで、全学基本メールの送受信、ネットワークの利用など、様々な情報環境の利用が可能になります。全学基本メールへは重要な連絡が行く場合がありますので、その内容を確実にチェックできるよう、以下のWebページを参考にPCやメールの設定を行いましょう。

- 📄 <https://web.sso.kyushu-u.ac.jp/internal/students.html> (学生用SSO-KID)
- 📄 <http://www.m.kyushu-u.ac.jp/ex/> (全学基本メール)



#### ◆ネットワーク(無線LAN)

センターゾーンにはほぼ全域に無線LANアクセスポイント(edunet)が設置されており、皆さんの個人PCやモバイル機器などを接続できます。設定方法等は以下をご覧ください。



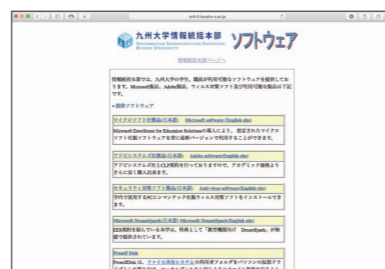
- 📄 <http://iii.kyushu-u.ac.jp/general/service/network/> (情報統括本部 ネットワーク)



#### ◆大学が提供するソフトウェアの活用

九州大学の学生および教職員は、Windows OS、Microsoft Office 365、セキュリティ対策ソフトなどを個人所有のPCに無償でインストールし、利用することができます。利用方法の詳細は下記Webページをご覧ください。

- 📄 <http://soft.iii.kyushu-u.ac.jp/> (情報統括本部 ソフトウェア)
- 📄 <https://office365.iii.kyushu-u.ac.jp/> (情報統括本部 Office365)



#### ◆授業での活用

一部の授業では個人所有のノートPCを活用します。授業で利用する際には、事前に充電を行ってくださることを忘れずに！



#### ◆M2B(みつば)学習支援システム

eラーニングシステムMoodle、eポートフォリオシステムMahara、デジタル教材配信システムBookQの3つのシステムをまとめた学習環境をM2B(みつば)と呼んでいます。各システムには以下のページからアクセスできます。

- 📄 <https://m2b.s.kyushu-u.ac.jp/>  
システムのマニュアルはMoodle上で閲覧できます。
- 📄 <https://moodle.s.kyushu-u.ac.jp/>



### M2Bの各システムの概要

#### eラーニングシステム Moodle

1講義ごとに『コース』が設けられ、コースの中で出席、小テスト、教材配布、レポート受け取り、アンケートなどを電子で行うことができます。



#### eポートフォリオシステム Mahara

講義で学んだことを記録して、自分自身の学びを振り返ることに利用します。講義ごとに用意された『日誌』に、各回の学びを書き留めていきましょう。



#### デジタル教材配信システム BookQ

講義で使用するデジタル教材を配信しています。閲覧の他に、マーク・しおり・メモなどの機能を使うことができます。



### ★自律的に学習を進めるために！★

ここまで紹介したもの以外にもたくさんの情報サービスが用意されています。これらを使いこなし快適で実りある学生生活を送ってください。

#### ◆基幹教育®の情報

基幹教育院のホームページでは、学生ポータルシステムや授業シラバスなど、大学生活の様々なシーンで役立つITサービスへのリンクを掲載しています。日頃からこまめにチェックするようにしましょう。

- 📄 <https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp> (基幹教育院)



#### ◆自習スペースの利用

センター1、2号館の一部の部屋は自習向けに開放しています(授業実施中の講義室を除く)。個人所有のノートPCを活用した学習などにぜひ役立ててください。なお、PCの充電は指定された場所以外では行わないようにしてください。また、学習以外の目的での充電は禁止しています。開放時間等の詳しい情報はホームページや掲示を確認してください。

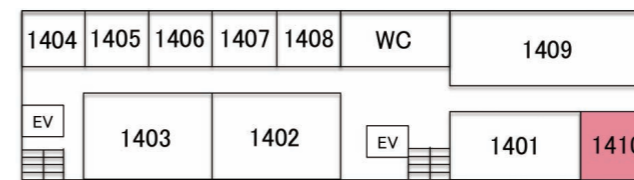
- 📄 <https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~csr/> (情報相談室)



| 自習開放場所                                 | 設備や用途           |
|--|-----------------|
| 2107講義室、2108講義室、情報相談室(1410)、<br>嚶鳴天空広場 | 個人所有PC持ち込み(充電可) |

### ★困った時は？★

センター1号館4階の情報相談室(1410室)では、情報環境や個人ノートPCの利用に関するサポートを行っています。困った時は気軽にお越しください。



センター1号館4階

#### 情報相談室の開室時間・連絡先

場 所：センター1号館4階1410  
 開放時間：平日8:30～17:00  
 T E L：092-802-5892  
 E-mail：csr@artsci.kyushu-u.ac.jp

## 体育系学生団体

- 合気道部
- アイスホッケー部
- 芦原空手部
- アメリカンフットボール部
- 応援団
- 空手道部
- 弓道部
- 剣道部
- 航空部
- 硬式ソフトボール部
- 硬式庭球部
- 硬式野球部
- ゴルフ部
- サッカー部
- 山岳部

- 自動車部
- 柔道部
- 準硬式野球部
- 少林寺拳法部
- 水泳部
- スキー部
- ソフトテニス部
- 体操部
- 卓球部
- テコンドー部
- 軟式野球部
- 馬術部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- バドミントン部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- ハンドボール部
- フェンシング部

- 漕艇部
- 洋弓部
- ヨット部
- ラグビー部
- 男子ラクロス部
- 女子ラクロス部
- 陸上競技部
- 錬心館空手部
- ワンダーフォーゲル部
- サイクリング同好会
- トライアスロン部
- ハンググライダー愛好会
- ラケットボール愛好会
- ウィンドサーフィン愛好会
- 水球部
- チアリーディング愛好会
- フットサル同好会
- アルティメット愛好会
- 体育総務委員会

## 文化系学生団体

- 囲碁部
- 映画研究部
- 英語研究部(E.S.S)
- SF研究部
- 演劇部
- 音楽鑑賞部
- ギターアンサンブル
- グリーンクラブ
- 軽音楽部ジャズ研究会
- 国際親善会
- 混声合唱団
- 茶道部(裏千家)
- 写真部
- 将棋部
- 書道部
- 吹奏楽団
- 生物研究部
- タップダンスサークル
- 探検部
- 男声合唱団コールアカデミー

- 地学研究部
- 鉄道研究同好会
- 鳥人間チーム
- 能楽部
- バンド同好会
- 美術部
- 百人一首愛好会
- フィルハーモニーオーケストラ
- フォークソング部(Q-FOLK)
- 物理研究部
- 舞踏研究部
- 文芸部
- 邦楽部
- 放送研究会
- 法律相談部
- ボランティアサークル
- 漫画研究部
- マンドリンクラブ
- 落語研究会
- ロック研究会(Be-Rock)
- PLANET-Q
- ICPCチャレンジ部
- 民族舞踏研究会
- マジックサークル

- アニメーション研究会
- 模型部
- 環境サークル Ecoa
- ピアノの会
- ATP
- カフェ運営サークル茶処
- ジャグリング部
- アコースティックギターサークル(unplugged)
- アカペラサークル(HarmoQ)
- クイズ研究会
- ポケモン研究会
- ヒューマノイドプロジェクト
- 糸島空き家プロジェクト
- ロボコンチームKURT
- 学生フォーミュラ計画
- 九大謎解き企画Quest
- KTC自動二輪部
- 化学研究部
- フラダンスサークル
- CHANCE
- 狩猟研究会
- iTOP
- ディベートクラブ
- 和太鼓華響

## 困ったときは、相談してください!

### 事務窓口

(令和2年3月13日現在)

- 基幹教育・共創学部課・学生支援課・キャリア・奨学支援課事務室(センター1号館2階)
 

《窓口時間》  
通常の期間 8:30~17:15

《休業日》  
土曜日・日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日  
(年末年始休業 12月29日~1月3日)

[担当窓口一覧] .....

- 基幹教育・共創学部課
 

基幹教育教務係 TEL 092-802-5941~5945  
基幹教育科目の履修・定期試験に関すること、授業アンケートに関すること
- 学生支援課
 

学生支援係 TEL 092-802-5961  
学籍異動(休学等)、住所等変更届、学生証再発行、海外渡航に関すること、バイク入構登録、遺失物・拾得物に関すること、通学証明書、学生割引乗車券及び各種証明書発行

課外活動支援係 TEL 092-802-5966  
課外活動に関すること、体育館・グラウンド等の施設利用に関すること

厚生係 TEL 092-802-5963, 5767  
学生寄宿舎に関すること

- キャリア・奨学支援課
 

キャリア・就職支援係 TEL 092-802-5897  
就職情報・就職支援に関すること、就職相談に関すること、就職ガイダンス・セミナー等に関すること  
キャリアガイダンス・インターンシップに関すること、公務員試験対策講座に関すること、TOEIC 対策プログラムに関すること

学生納付金免除係 TEL 092-802-5948  
入学金免除、入学科徴収猶予及び授業料免除に関すること

奨学金係 TEL 092-802-5931  
日本学生支援機構奨学金及び各種奨学金に関すること
- 外国人留学生・研究者サポートセンター(センター1号館2階)
 

TEL 092-802-5973  
業務窓口時間：月～金 9:00~17:00  
業務内容 外国人留学生や外国人研究者を対象とした各種手続や生活上の支援(英語による対応可)

### 伊都キャンライフ

(令和2年3月13日現在)

<https://ito.ait.kyushu-u.ac.jp/itocamlife/>  
九州大学大学院システム情報科学研究院峯研究室では、伊都キャンパス内でのイベントのお知らせ、改善すべき問題への提案などを行う基盤を「伊都キャンライフ(Ito Campus Life)」と名付け、公開しています。



【表紙写真】  
タイトル: 桜たちの祝福  
撮影者: 九州大学写真部 Phua Yin Kan  
撮影場所: 九州大学センター2号館

今年も春の訪れを告げるかのように咲き誇る桜たちも一緒に新入生の入学を祝福しています。この桜並木は新入生が主に授業を受けるセンター2号館の裏側にずらりと並んでおり、入学して早々伊都キャンパスの自然の豊さを実感できると思います。授業を受け始める頃には新緑の輝く木々になり、秋には葉が色付いて、落葉します。授業の合間に四季の移り変わりを感じられる風景がこれ程も身近にあるのはまさに新入1年生の特権です。この美しい景色もきっと至福の、最高の大学生活の4年間の1ページに残ると信じます。



【裏表紙写真】  
撮影者: 九州大学写真部 Phua Yin Kan  
撮影場所: 九州大学イーストゾーン

- ### 編集委員
- 【◎委員長】
- ◎岸本 裕歩(基幹教育院 准教授)
  - 松林 圭(基幹教育院 助教)
  - 小林 亮介(比較社会文化研究院 講師)
  - 吉田 紀生(理学研究院 准教授)
  - 栗焼 久夫(システム情報科学研究院 准教授)
  - 大杉 信隆(基幹教育院 技術職員)
  - 上蘭 直和(学務部学生支援課 課長補佐)
  - 白川 純子(学務部基幹教育・共創学部課 課長補佐)

# センターゾーンを使いこなそう!

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんにとってこれから始まる大学生活は、希望に満ち溢れていることでしょう。もしかすると、新しい環境に飛び込むことを、少々不安に思うことがあるかもしれません。大学生活は、今までとは異なり、自主的に行動することが求められます。センターゾーンの施設を賢く利用し、これからの大学生活を有意義なものにしていきましょう!

## 13 中央図書館

♥ 3階エントランス

センター2号館から2つの連絡橋をわたると、H30.10に開館した新しい図書館があります。入学した皆さんが初めに利用することになるのがこの図書館です。1000㎡もある広いアクティブラーニングスペースやダイナミックな吹き抜けのある閲覧空間など、ぜひご活用ください。(詳細はP10,11)

## 8 椎木講堂

♥ ホール1階・2階ホワイエ  
管理棟1階エントランス・3階EV付近

3000人収容の大空間です。可動間仕切りにより、ホール・講義室としても利用できます。会議室・ギャラリー・展示コーナー・レストランもあります。

## 9 センター3号館

♥ 南棟3階ホール  
東棟1階エントランスホール

基幹教育院の教員の研究室があります。

## 10 連絡橋

(九大ゲートブリッジ)

センター2号館と3号館を結ぶ連絡橋です。

## 駐 駐輪場

## バ バイク置場

自転車とバイク置場は分かれています。決められた場所に停めてください。

## ★ セキュリティポール

伊都キャンパス内に、緊急電話及び防犯カメラを備えたセキュリティポールが全19台設置されています。事件や事故が起こった際に、緊急電話で連絡すると守衛所に繋がります。警備員が駆けつけます。センターゾーンに5台、陸上競技場付近に2台設置されています。もしもの場合に備え、設置場所を意識しておきましょう。



## ♥ AED (自動体外式除細動器)

心臓発作など万一の事態が起きた場合は、救急車が来るまでに、AEDを使用して、心臓マッサージと人工呼吸を行う必要があります。AEDは、伊都キャンパス内に全26台(内センターゾーンに13台、陸上競技場付近に2台)設置されています。万一の事態に備え、設置場所を確認しておきましょう。



## 1 ビッグオレンジ

### ビッグオレンジレストラン

ちょっとリッチなランチを食べたいときはこちらへ。週替わりランチセットもあります。夜の団体での予約も受け付けています。



## 11 咬咬舎

### ATM (福岡銀行)

店内には、書店と売店があり、書籍や文房具、弁当や飲み物の提供をするほか、自炊食材の販売を行っています。また、旅行受付業務や住まいのあっせん等様々なサービスを提供しています。



## 12 亭亭舎

昼間は亭亭舎内でくつろぎながら学生が食事をとれるように開放し、夜は予約制で懇親会や交流会などに利用できます。予約は咬咬舎カウンターで受け付けます。



## 2 センター1号館

♥ 1階北側通用口

### 掲示板

大学からの連絡事項(休講・履修・奨学金・留学など)を掲載していますので、毎日確認してください。



### 1F

### インクルージョン支援推進室

障害のある学生に対する合理的配慮(授業上の情報保証、環境整備、ルールの柔軟な変更など)に関する相談を受け付けています。障害者への支援を担うピアサポーター活動もこの場所で行っています。(詳細はP8)

### 1F SALC

英語学習のための自律学習スペースです。アドバイザーや留学生チューターが英語学習や留学の相談にも応じています。英語国際試験対策や留学生との英会話セッションも人気です。(詳細はP9)



### 2F 基幹教育・共創学部課・学生支援課・キャリア・奨学支援課

学部1年生の間、一番身近でお世話になることが多い窓口です。授業や試験のことはもちろん、定期券や、学割証、奨学金などもこちらで受け付けています。分からないことがあったら、気軽に足を運んでください。



## 6 理系図書館

♥ 1階ロビー

ウエストゾーンにある総合的な自然科学系図書館です。ラーニングcommonsや国際交流ラウンジ等、多様な学習スペースがあります。センター2号館から徒歩5分程度です。(詳細はP10,11)

## 5 伊都地区専用循環バス

### ビッグさんどバス停

伊都キャンパスは広いので、循環バスが走っています。歩いていくには少し遠い。そんなとき、ぜひご利用ください。



## 4 生活支援施設(ビッグさんど)

### B1・1F 学食・喫茶(ビッグさんど)

丼物・麺類から定食まで、メニューが豊富に揃っています。量り売りコーナーもあります。喫茶コーナーではパンやスイーツがあります。いれたてのコーヒーと一緒にいかがですか?

### 1F ローソン

やっぱり便利なコンビニ。キャンパス外のコンビニまではちょっと距離があり不便ですが、学内にあるのでとても便利です!

### 1F ATM (西日本シティ銀行)

西銀のATMがあります。また、咬咬舎(P19参照)には福岡銀行のATMがあります。なお、ウエストゾーンには西銀、福銀、ゆうちょ銀行、イーストゾーンには西銀、福銀のATMがあります。

♥ 1階ローソン横出入り口



### 2F 学生相談室 健康相談室 コーディネート室

けがをした、体調が悪い、悩み事などについて相談したい...そんなときはこちらへ。医師・看護師・保健師・カウンセラーさんが対応してくれます。(詳細はP8)

## 3 センター2号館

♥ 1階ピロティ

### 1F カフェ・軽食・ハラル(QASIS)

パスタやカレーなどの軽食、喫茶ができます。宗教食に対応したコーナー「ハラル」もあり、チキンケバブなど日本人にとっては目新しいメニューも取り扱っています。



### 1F 嚶鳴珈琲館

学生により運営されている「カルチャーカフェ茶処」の伊都店です。コーヒーが飲みたいときに限らず、ちょっと一息、友だちとおしゃべりしたいときなどにご利用ください。



### 4F 嚶鳴天空広場(Q-Commons)

学生が自由に集まり、語り合える「対話による学びの場」です。飲食も可能ですので、授業の空き時間に友達を誘ってご利用ください。(詳細はP12,13)

### 4F サポート室(嚶鳴天空広場内)

入学後、今までと違う環境になり、不安はありませんか? 分からないこと・気になることなどに先輩が答えします。家族や先生、友人に言えないことも先輩だったら話せるかも。大学生活から勉強まで、ささいなことでも気軽に話しに来てみませんか。(詳細はP5, P12, 13)



**嚶鳴** おうめい **第13号** 九州大学基幹教育広報誌

---

発行日 2020年4月1日  
発行元 九州大学基幹教育院  
〒819-0395 福岡市西区元岡744番地  
電話 092-802-5921・5922 / FAX 092-802-5990  
印刷 株式会社ミドリ印刷